

2026年度 グローバル FLP 募集要項

1. グローバル FLP とは 2
2. 開講科目 2
 - (1) グローバル・テュートリアル
 - (2) グローバル総合講座
 - (3) グローバル集中講義
 - (4) グローバルアクティブラーニング
 - (5) グローバル遠隔ラーニング
 - (6) 専門インターンシップ
3. 修了要件 5
4. 履修方法 6
 - (1) 語学要件
 - (2) 履修申請方法
 - (3) 選考試験がある科目について
5. 履修取り消し申請 9
6. 履修上の注意事項 9

1. グローバルFLP とは

グローバル FLP は、「グローバル社会」での活躍を目指す学生に外国語による実践的な学修を提供することを目的とした全学的教育プログラムです。本学の伝統である実学教育を通じて修得した専門知識や技能を、「グローバル社会」でも発揮できる「グローバル・プロフェッショナル」の育成を目指します。

講義は英語または中国語で行う「演習科目」と、実際に渡航をして実践的な経験を積める「実習科目」で構成し、実践的要素と実務的海外体験を取り入れた外国語による全学的国際化教育の機会を学部学生に提供いたします。本プログラムで修得した単位は所属学部の履修単位に算入されます※。

※単位算入先については各学部のカリキュラム表をご確認ください。

2. 開講科目

各クラスの曜日時限等の詳細については、シラバスで検索してご確認ください。

科目名	単位	配当 年次	開講 学期	開講 キャンパス	担当教員	使用 言語
グローバル・テュートリアル※1	2	1 年次～	前期 後期	多摩	韓 応飛	中国語
					ロバート モートン	英語
					津田 明	英語
					ティン ティン トゥン	英語
				茗荷谷	岸田 芳樹	英語
					黄 鶯	中国語
グローバル総合講座	2	2 年次～	前期 後期	多摩	ティン ティン トゥン、他	英語
グローバル集中講義※2	1	2 年次～	夏季集中	多摩	小楠 仁啓	英語
			冬季集中	茗荷谷	藪本 雄登	英語
専門インターンシップ※2	1	1 年次～	夏季集中 冬季集中	オンライン	鈴木 ひろみ 浜口 理枝	中国語 英語
グローバルアクティブラーニング※3	1	2 年次～	夏季集中	オンライン	藤原 久枝	英語
グローバル遠隔ラーニング※3	2	2 年次～	後期	オンライン	藤原 久枝 市川 伸子	英語

※1 「グローバル・テュートリアル」は前期・後期いずれか1クラスのみ履修可能です。

※2 「グローバル集中講義」と「専門インターンシップ」は夏季集中・冬季集中のいずれか1クラスのみ履修可です。

※3 「グローバルアクティブラーニング」と「グローバル遠隔ラーニング」はセット履修科目です。

《グローバル・テュートリアル》

テュートリアルとは、チューター（教員）の助言のもとで小人数グループ討論を経て学修を深めていく教育のことをいいます。学部学生（日本人学生・学部留学生）と選科生が、外国語でアクティブに参加しながらともに学べる小人数制の「グローバル・テュートリアル」に英語または中国語で参加することによって、国際的に活躍するための実践的素養を身に付けます。使用言語（英語または中国語）が異なるクラスが複数あり、それぞれ扱うテーマが違います。いずれか1つを選択します。

《グローバル総合講座》

本科目では、世界と地域における不平等問題について学びます。毎回、各分野の専門家を招聘して授業を開講しています。扱うテーマは、ジェンダー、経済、開発、政治的およびその他の社会的不平等など、多岐に渡ります。

《グローバル集中講義》

夏季集中科目は、在米日系企業に対する Human Resources(HR)コンサルティング等の実務経験を持ち、現在もアメリカで自身が設立した会社の社長・シニアコンサルタントとして活躍する実務家が担当教員を務めます。日米のビジネス文化の違いがもっとも鮮明に表れる分野が HR です。履修者は HR を通して、日米とアメリカのビジネス文化の違いに触れ、英語で SHRM(Society of Human Resources Management)が進める最新の知識を習得する実践的な方法を学びます。

冬季集中科目は、アジアを中心に各地に拠点を持つ法律事務所 One Asia Lawyers Group の共同創業者です。さらにアジアのアーティスト、キュレーターなどをネットワーク化しつつ、世界で展覧会を企画、運営するプロダクション・ゾミアの運営、その助成を行うアウラ現代藝術振興財団代表と、世界各地でアートプロジェクトを展開、多面的に社会問題に取り組む起業家の顔も持たれています。世界では何が起きているのか、アートとはなにか、法律とアートがどう世界に貢献できるのかなどについて語り合いましょう。

《グローバルアクティブラーニング》

本科目は「グローバル遠隔ラーニング」とセットで履修します。米国ボストンにあるブランダイス大学を訪れ、秋学期に実施するグローバル遠隔ラーニングのペア（グループ）とテーマを決めます。8月初旬の事前授業の後、9月の前半に1週間ボストンに滞在してブランダイス大学日本語学科の授業に参加し、共同プロジェクトについて話し合います。

《グローバル遠隔ラーニング》

本科目は「グローバルアクティブラーニング」とセットで履修します。グローバルアクティブラーニングにおいて選択したペア（グループ）ワークにより、12月までに英語プレゼンにまとめていきます。この科目を通じて、自分の研究テーマと関連する情報を英語で表現できるようになることを目指します。

《専門インターンシップ》

海外で2週間の就業経験を行います。物理的・文化的環境の異なる職場で働くために学ぶべき知識、身につけるべきスキル、海外で通用する仕事をするための姿勢（態度）を、自ら目標を設定しながら身につけます。履修者は、選考により決定され、事前指導の後、現地での実習、そして帰国後に成果報告会を実施します。長期留学中に履修することも可能です。なお、原則として、インターンシップの受け入れ先は、学修の一環として履修生自身が交渉して探しますが、その他にロンドン受入などのオプションもあります。本科目担当の実務家教員はロンドン在住の不動産・国際金融コンサルティング会社経営者です。ロンドンにおける受入先では各種の国際イベントに参加しながらインターンシップを体験します。本科目の担当教員も、世界で活躍する中大卒業生で、みなさんの先輩です。

※ロンドン受け入れオプションとは？

前期・後期ともに最大2名が推薦枠として、ロンドン在住の本科目の担当講師、浜口先生の企業（Property & Finance Group）でインターンシップが行えるオプションです。

具体的な業務内容：ミーティングへの同行、メール対応、会議運営サポートなど

※インターンシップ先住所 (<http://www.iod.com>)

IoD HQ office

116 Pall Mall, London, SW1Y 5ED

最寄り駅：・ Piccadilly Circus (Zone 1)

・ Leicester Square (Zone 1)

・ Charing Cross (Zone 1)

3. 修了要件

本プログラムは「演習科目」と「実習科目」の科目群で構成されています。下記表に記載されている「演習科目」と「実習科目」からそれぞれ1科目以上の単位を取得すると修了要件が満たされます。単位取得後、指定の期間内に manaba から修了申請を行うことで、プログラムの修了が認められます。

【演習科目】講義を英語または中国語で行います。

グローバル FLP に設置されている4科目の中から1科目を履修します。

【実習科目】実際に海外に渡航して単位を取得します。

グローバル FLP 修了要件表

科目群	科目名称	単位	配当年次	開講学期	修了要件
演習科目	グローバル・テュートリアル	2	1 年次～	前期・後期	1 科目以上
	グローバル総合講座	2	2 年次～	前期・後期	
	グローバル集中講義	1	2 年次～	夏季集中 冬季集中	
	グローバル遠隔ラーニング	2	2 年次～	後期	
実習科目	専門インターンシップ	1	1 年次～	夏季集中 冬季集中	1 単位以上
	グローバルアクティブラーニング	1	2 年次～	夏季集中	
	プログラムが指定する学部開講の単位付き留学（海外派遣プログラム）／交換留学等による単位換算※1				

《実習科目の修了要件を満たす3パターンの方法》

- ・グローバル FLP に設置されている実習科目の単位を取得する。
- ・交換留学・認定留学・ISEP で取得した単位を本学の単位として認定する※1。
- ・各学部設置された留学プログラムに参加し、単位を取得する※1。

※1 原則として 2 週間以上の留学プログラムかつ語学研修や文化交流のみを目的としないプログラムであること、もしくは交換留学等による単位認定科目のみを「実習科目」の修了要件として認定します。

4. 履修方法

グローバル FLP 科目を履修申請する場合、下記「語学要件」に記載されているいずれかの条件を満たしていることが必須です。なお、一部科目については選考試験も実施します。

≪語学要件≫

【英語科目の場合】

資格・検定 試験種別	TOEIC (L&R) ※IP含む	TOEFL (ITP)	TOEFL (iBT)	IELTS	TEAP	TEAP CBT	GTEC ※CBTに限る	実用英語 技能検定	ケンブリッジ 英語検定
1 年次	550以上	470以上	52以上	5.0以上	270以上	500以上	1080以上	準 1 級 以上	B2 First(FCE), C1 Advanced(CAE), C2 Proficiency(CPE) のいずれかの合格
2 年次	650以上	500以上	61以上	5.5以上	308以上	595以上	1189以上		

【中国語科目の場合】中国語検定 3 級、HSK 4 級以上

≪履修申請方法≫

2026 年度後期から履修申込の方法が変更されていますので、ご注意ください！

- ※1 「グローバルアクティブラーニング」「グローバル遠隔ラーニング」「グローバル総合講座」「グローバル集中講義」は 2 年次から履修可能です。1 年次は履修できませんのでご注意ください。
- ※2 「グローバル・テュートリアル」「グローバル総合講座」「グローバル集中講義」は履修定員を 20 名としています。申込者数が 20 名を大幅に超える場合は抽選となります。
- ※3 前期募集期間の段階で履修定員を超過した場合は、後期募集を行いませんので予めご了承ください。

前期募集期間

出願期限	対象科目	開講学期	選考
2026 年 4 月 10 日(金) 23 時 55 分まで	グローバルアクティブラーニング グローバル遠隔ラーニング	夏季集中 後期	有
	専門インターンシップ	夏季集中	有
	グローバル・テュートリアル	前期・後期	無※3
	グローバル総合講座	前期・後期	無※3
	グローバル集中講義	夏季集中 冬季集中	無※3

後期募集期間

▼「グローバル・テュートリアル」「グローバル総合講座」「グローバル集中講義」

以下の手順に沿って、抽選申込期間内に①②の両方の手続きを行ってください。

①新システム「CampusSquare（キャンパススクエア）」から、抽選申込を行う。

※CampusSquare の操作方法等の詳細については、以下のサイトをご確認ください。

<https://sites.google.com/g.chuo-u.ac.jp/gakuseimanual-campus-square/home>

②manaba から、語学要件（＝スコアシート）を提出する。

※CampusSquare から抽選申込をただけでは、履修登録とはなりません。

抽選申込期間内に、下記 manaba のアンケートフォームから必ず語学要件の提出も行ってください。

※提出先：[manaba>グローバル FLP【履修生募集用】>アンケート>2026 年度後期 グローバル FLP スコアシート提出用フォーム](#)

抽選申込期間	対象科目	開講学期	選考
9 月 8 日（火）～ 9 月 11 日（金）23：59	グローバル・テュートリアル	後期	無
	グローバル総合講座	後期	無
	グローバル集中講義	冬季集中	無

▼「専門インターンシップ」

下記の出願期限までに、manaba のコース（[グローバル FLP【履修生募集用】>アンケート>2026 年専門インターンシップ（冬季集中）エントリーシート](#)）から履修申込アンケートに回答してください。

※アンケートの内容がエントリーシートになっています。

※2026 年度後期は、中大が指定するロンドンのインターンシップ先（本科目担当教員の勤務先）で実施する「ロンドンオプション」コースのみ開講します。

学生自身がインターンシップ先を指定して参加するコースは開講しませんので、ご注意ください。

出願期間	対象科目	開講学期	選考
9 月 8 日（火）～ 9 月 11 日（金）23：59	専門インターンシップ	冬季集中	有

《選考試験がある科目について》

①「グローバルアクティブラーニング（夏季集中）」「グローバル遠隔ラーニング（後期）」

※「グローバルアクティブラーニング」と「グローバル遠隔ラーニング」はセット履修科目です。

選考方法	エントリーフォームによる書類選考
合否発表	2026 年 4 月 14 日（火）予定
履修条件	下記（ア）～（ウ）の条件を満たした上で、選考試験に合格すること （ア）2 年次以上 （イ）英語の語学要件を満たしていること （ウ）グローバルアクティブラーニングとグローバル遠隔ラーニングの授業に出席可能であること。なお、授業実施日・形式については、各科目のシラバスにて確認すること

②「専門インターンシップ」（夏季集中）

※現時点での予定です。変更が生じた場合は manaba 等を通じてお知らせします。

選考方法	エントリーシートによる書類選考＋面接試験
合否発表	2026 年 4 月 15 日（水）予定
面接日程	以下のいずれかの日時で面接試験（オンライン）を実施します。 【英語圏（浜口先生）】 ・2026 年 4 月 13 日（月） 17 時～18：30 頃 ・2026 年 4 月 14 日（火） 17 時～18：30 頃 【英語圏以外（鈴木先生）】 ・2026 年 4 月 14 日（火） 13 時～14：50 頃、19：00 以降 詳細は 4 月 11 日頃に Cplus 登録のメールアドレスにお送りします。 <u>面接日時の変更は原則出来ませんので、上記日時は必ず予定を空けておいてください。</u>
履修条件	下記（ア）～（ウ）の条件を満たした上で、選考試験に合格すること （ア）1 年次以上 （イ）語学要件を満たしていること （ウ）本科目のシラバスの内容を確認し、事前授業への参加とインターンシップ先の調整、海外への渡航が可能であること。

③「専門インターンシップ」(冬季集中)

※現時点での予定です。変更が生じた場合は manaba 等を通じてお知らせします。

選考方法	エントリーシートによる書類選考＋面接試験
合否発表	2026 年 9 月 16 日 (水) 頃
面接日程	以下の日時に面接試験 (オンライン)を実施します。 【イギリス (浜口先生)】 ・2026 年 9 月 15 日 (火) 17 時 ～ 18:30 頃 ※詳細は 9 月 12 日頃に全学メールアドレス宛にお送りいたします。 ※面接日時の変更は出来ませんので、上記日時は必ず予定を空けておいてください。
履修条件	下記 (ア) ～ (ウ) の条件を満たした上で、選考試験に合格すること (ア) 1 年次以上 (イ) 語学要件を満たしていること (ウ) 本科目のシラバスの内容を確認し、事前授業への参加とインターンシップ先の調整、海外への渡航が可能であること。

5. 履修取り消し申請について

グローバル FLP 科目の履修の取消しを希望する場合は、下記の申請期限までに、全学連携教育機構事務室へメールでご連絡ください。

※履修中止を希望する場合は、各学部が定める期間内に、所定の履修中止申請を行ってください。

《履修取消申請期間》

前期：4 月 16 日 (木) 正午〆切

後期：9 月 27 日 (日) 正午〆切

《連絡先》

全学連携教育機構事務室 グローバル FLP 担当 (global-flp-grp@g.chuo-u.ac.jp)

《メールに記載する内容》

- ・学籍番号
- ・氏名
- ・取り消しを希望する科目名、担当教員名、開講曜日・時限
(例)「グローバル・テュートリアル」 モートン先生 後期 月曜 3 限

6. 履修上の注意事項

グローバル FLP 科目を履修した場合、所属学部の間最高履修単位数※¹に含まれます。また、修得した科目の単位は所属学部の履修単位に参入されます。ただし、所属学部の授業科目として算入される科目区分と上限については所属学部によって異なりますので、慎重に学修計画をたて、卒業に支障のないように注意してください。

※¹年間最高履修単位数…1 年間で履修できる単位数。